

愛知県公立高等学校PTA連合会

高P連だより

vol.78
2011

◆事務局◆
 名古屋市中区新栄一丁目49番10号
 愛知県教育会館6階
 TEL: <052>261-5886
 FAX: <052>241-7048
 【印 刷】
 手島印刷株式会社
 TEL: <052>522-1635



PTAの皆さまへ

愛知県知事

大村 秀 章

愛知県公立高等学校PTA連合会の皆さまには、日頃から本県の教育活動の充実に格別のお力添えを賜り、深く御礼申し上げます。

さて、本年三月には、東日本大震災が発生し、東北地方や関東地方に大きな被害をもたらしました。被災地の長期にわたる復旧、復興はもちろんのこと地域活動の活性化やコミュニティの再生、そして地域の発展には次代を担う若者たちの力が欠かせません。

そこで、本県では「あいち子ども・若者育成計画2010」を策定し、子ども・若者の自立をはぐくみ、ともに育ち合う社会をめざして計画の推進に取り組むとともに、教育委員会が中心となって「あいちの教育に関するアクションプランII」を策定し、その取組の視点の一つである「家庭・地域・学校それぞれの主体性ある取組と連携の強化」に向けて、社会全体での取組

を推進しております。

そうした中、2014年に行われる「国連持続可能な開発のための教育（ESD）の10年」最終年合会が本県で開催されることになりました。これを機に、未来を託す子ども・若者が世界の人々や将来世代との関わりの中で生きていくことを環境や国際理解の観点から学ぶとともに、これまで本県が進めてきた環境先進県づくりを国内外に発信していきたいと考えております。

次代を担う若者たちの健全な成長には、学校だけでなく、家庭・地域の果たす役割が大きくなっています。今後とも、保護者の皆さまには、一層の御協力と御支援をお願い申し上げます。



ホームページをご覧いただけましたか

愛知県公立高等学校PTA連合会

副会長 玉 腰 崇 之

今年度、愛知県公立高等学校PTA連合会副会長を務めさせていただいております。一宮興道高校PTAの玉腰です。皆様方におかれましては、平素より高P連活動に、ご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

副会長としての私の役目として「広報委員長」があります。皆様毎年、年三回手にする「高P連だより」の編集が主な役割です。各高校において、「PTAだより」が発刊され、皆様方の関心深い活動事業等が掲載されており、高校をよりよく知るための読み物になっていることと思っております。この「高P連だより」も同様に、愛知県のさまざまな高校の活動・情報を知っていただける媒体であるとともに、より多くのニーズにおこたえできる便りになっております。

今年度七月に発刊されました第77号より全面カラーに一新され、大変見やすくなりました。なお一層読みやすく、身近なものになるよう心がけて、全委員で発刊に当たっております。

その上、もう一つの情報源である「ホームページ」は、もうご覧いただけましたか。このホームページにおきましても、昨年の委員の方々、事務局のご尽力により、平成22年12月より全面一新されました。

22年度の高P連事業報告、地区研修会実施状況、そして今年度の活動、といった情報から、東海地区高等学校PTA連合会、来年度の全国大会概要等、県内にとどまらず、県外における高P連の事業を逸早く知っていただけるようになりました。また、万が一のために、高P連見舞金についても詳細を載せてあります。

「高P連だより」「ホームページ」が、皆様にとって「知りたい」「知っておきたい」「便利な情報源になるべく努めてまいります。加えて、最新の情報・活動をその都度更新すること、会員の皆様が頻りに利用していただけるよう考えております。

まだ、ホームページをご覧にならない方がみえましたら、是非一度「愛知県高P連」で検索してください。

全国高等学校PTA連合会 北海道大会に参加して



尾張地区
愛知県立稲沢高等学校
PTA会長
趙 尚浩

全国から約一万名が集まった第六十一回全国高等学校PTA連合会北海道大会に参加してきました。大会テーマは、「いのち輝け！〜人・夢・愛 ひたむきに頑張る君たちを応援したい〜」でした。今、子どもたちに保護者として何ができるの

か、真剣に考える機会となりました。大会一日目は、地元高校吹奏楽部のファンファーレ等で元気をいただきました。基調講演では、精神科医・立教大学教授香山リカ先生が「生きる力をつける処方箋」と題して、安らぎのある家庭を築く重要性についてお話いただきました。無条件にあなたを愛しているよ、大切な存在だよと、子どもたちをありのまま受け入れ、自分をさらけ出すことの出来る家庭を築くために、保護者自身がストレスを貯めず、健康に気を使っ



知多地区
愛知県立東浦高等学校
PTA会長
水野 善久

緑あつて二年前の沖繩大会に続いての北海道大会でした。札幌の八月は木々の緑に溢れ、心地よく、爽やかな気候でした。吹奏楽の演奏で幕を開け、南中ソーラン、太鼓演奏など地元高校生の歓迎ムードを肌で感じました。大会の

テーマは「いのち輝け」。東日本大震災で被災した今、命の重さを考えさせられる内容でした。基調講演はテレビで馴染みのある、札幌出身の精神科医、香山リカ氏の「生きる力をつける処方箋」でした。突然豹変してしまう子どもが増えている。そういう子にはもっと自信を持たせ、親も心にゆとりが必要であることを話されました。二日目の記念講演は、前旭山動物園園長小菅正夫氏が「命つなぐ」と題して講演されました。動物の生態系の

東海地区高等学校PTA連合会 岐阜大会に参加して



名瀬地区
愛知県立守山高等学校
PTA会長
河合 なぎさ

六月十六日に岐阜県の長良川国際会議場で開催された東海大会に参加しました。当日はあいにくの小雨まじりの空模様でしたが、会場内は立錐の余地もなく、熱気があふれました。講演会の講師、戦場

氏は「家族の絆―生きることのすばらしさ―」という演題で、大きな身振り手振りで舞台をとことろ狭しと行き来しながら、ご自身の体験談を話してくださいました。「是非海外に目を向けて、将来大人になったときに、自分自身で様々なことを体験できる人になるように子どもたちに伝えてください。」と熱く語る姿が印象的でした。



西三地区
愛知県立安城高等学校
PTA会長
田 中 久 夫

六月十六日小雨の中、東海大会が岐阜市で開催され参加してきました。前半の講演は、テレビでもお馴染の戦場カメラマンこと渡部陽一氏を講師に迎え、「家族の絆―生きることのすばらしさ―」という演題で、ユーモラスな独特の語り口調

と、話し方とは対照的にステージ狭しと動き回る熱気溢れるものでした。世界中の戦場を回り、その悲惨な状況をカメラに収めながら、渡部さんが伝えたかったことは、テーマである「家族の絆の強さや溢れる愛情」だったので。戦争という非人道的な中にも人間愛が写真を通して語られていました。後半の研究協議会では、静岡県立科学技術高等学校と岐阜県立加茂農林高等学校の活動が発表されました。その中で特に印象に残ったのは、加茂農林高等学校の活動の中で、大



話など、面白い内容で、観衆が聞き入っていました。分科会では「学校教育とPTA」と題して、地域に根付いた多くの活動が事例発表され、今後の参考となりました。北海道のPTAの方々から最高のおもてなしを受け、感動的で心に残る大会でした。



学との連携を図り協定を取り交わし、保護者を対象にセミナーを実施し大きな成果を挙げられているという事です。大変羨ましい環境の中でPTA活動に取り組まれていることに感心するとともに、自分達の今後の活動にも取り入れたいと思いました。



愛知県立豊野高等学校 校舎



PTA活動

学 校 紹 介

愛知県立豊野高等学校PTA

本

校は、地域の強い要望から昭和六一年に開校され、本年度で二六年目を迎える普通科高等学校です。生徒は、校訓「真心」を胸に、高い知性、豊かな徳性、たくましい気力と体力をもつ感謝する人間になることを目指しています。

本校の特色は、企業・専門学校・大学等の具体的な状況を含め、卒業生から直接知ることのできる「卒業生と語る会」を実施するなど、進路指導を充実させている点です。特に、看護系希望者には手厚く指導しています。

上部、弓道部が県大会に、水泳部と吹奏楽部は東海大会に出場しました。さらにカヌー競技では、山口国体に出場した生徒もいます。中でも、吹奏楽部は地域からの評価も高く、創立四年目から定期演奏会を開催しており、大勢の観客の方に一年間の成果を披露しています。

PTA活動は、総会、各種委員会、社会見学会、研修会、街頭巡視活動等の事業を展開しています。社会見学会は、大学見学や各種研修を目的に、会員相互の絆が深まるように行っています。

特色あるPTA活動として「地域の子どもは地域で守る」を合い言葉に、本校と地元の小中学校7校・中学校2校で、十一月月上旬に合同で一斉に街頭巡視活動を行っています。

今後も豊野高校PTAとして、生徒の健全な成長を願い、できる限りの支援をしたいと思えます。

愛

知県では、教育を取り巻く課題や変化する社会の動向に対応し、これまでの成果を引き継ぎつつ、さらに愛知の教育を推進していくため、本年六月に「あいちの教育に関するアクションプランII」を策定しました。その取組の方向を一層明確にしていくための重点目標の一つとして、「豊かな人生を送るための生涯学習の充実」を掲げています。

生涯学習とは、人が生涯にわたり学び、学習の活動を続けていくことです。生涯学習課では、その推進のため、生涯学習の振興、文化芸術の振興、伝統文化の保存・活用、家庭教育の充実と子育て支援等に取り組んでいます。

具体的には、生涯学習情報システム「学びネットあいち」の整備をすすめるなどの学習情報の提供、子育てについての相談に応じたり、地域の子育てグループ等の活動を支援したりする「子育てネットワーク」の養成、PTA指導者研修会をはじめとした研修会の実施など、生涯学習に関する様々な事業を行っています。

また、文化芸術の振興の一つとして、芸術立県あいちの明日を担う高校生が、日頃の文化部活動のすぐれた成果を発表する「アートフェスタ―愛知県高等学校総合文化祭―」を本年も県芸術文化センターで開催し

生涯学習の充実

愛知県教育委員会 生涯学習課



アートフェスタ バトントワリング (愛知県立愛知商業高等学校)

ました。高校生が創り上げた絵画や写真などのみずみずしい作品の展示や、郷土芸能やバトントワリングなど、躍動する舞台発表に触れる絶好の機会となりました。

教育委員会では、今後も家庭・地域・学校が連携、協働し、豊かな人生を送るための生涯学習の推進に取り組んでまいります。PTAの保護者の皆さまにおかれましても、様々な研修会への参加や、青少年の健全育成に関する活動を支援していただき、地域づくりや子育てをはじめ、互いに協力し、学びあいながら、学んだ成果を生かして活動できる地域社会、生涯学習社会の実現に向けて、御協力をお願いいたします。

『こころの電話』

教育相談

公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団

052-261-9671

クローナイ

「教育相談こころの電話」は、青少年とその保護者を主な対象とした電話相談です。相談を通して、不安や悩みの自主的な解決を援助することを目的としています。昨年度一年間で10,052件の相談がありました。相談を受けるのは、研修を積んだ信頼できるボランティア相談員です。名前を告げる必要はありませんので、気軽に相談できます。また、相談内容が周囲に知られることは絶対ありませんので、安心して相談できます。午前十時から午後十時まで、いつでも相談できます。(ただし、年末年始は除きます。)

高校生からの相談内容

平成22年度に寄せられた高校生からの相談は746件で、全体の約7.4%でした。最も多い相談は性に関する相談で、高校生からの相談の約30%を占めます。やはり、家族や先生には相談しにくい内容だからだと思われまます。

次に多い相談内容は、健康・不安(1203件)や家族関係(91件)に関するものです。

高校生の保護者からの相談内容

平成22年度に寄せられた高校生の保護者からの相談は、9022件で、全体の約9%でした。

最も多い相談は子ども性格や行動に関する相談で、高校生の保護者からの相談の約22%を占めます。次に多い相談が、学校生活(1588件)となっています。

参考までに、小学生の保護者からは、学校生活や友人に関する相談が多く、これらのことから、保護者が発達段階に応じた悩みをもっていることがわかります。

お知らせ

当財団では、このほかにも「不登校」と「発達障害」をテーマに、専門家を講師に迎えて、保護者が基礎的な知識や子どもへの対応の仕方を学ぶ面接相談事業を実施しています。また、幼児から青少年の保護者を対象に、家庭の在り方を改めて見つめ直し、家庭で抱えた問題を解決する糸口を提供する「しあわせ家族図鑑」というテレビ番組も制作しています。興味のある方は下記のホームページをご覧ください。

ホームページ <http://aichi-kyo-spo.com/>

事務局だより

平成23年度優良PTA文部科学大臣表彰

11月18日(金)、文部科学省において、愛知県立半田東高等学校PTAが表彰されました。おめでとうございます。



第61回全国高等学校PTA連合会大会 北海道大会

8月25日(木)、26日(金)、「いのち輝け!」をテーマとし、札幌市の北海道立総合体育館等で9,670人の参加のもと開催されました。本県からは595名の参加者がありました。

来年の大会は、和歌山市を主会場として、8月23日(木)、24日(金)に開催されます。

〈開会式での愛知県関係表彰〉

○全国大会会長表彰 (団体対象)

愛知県立高蔵寺高等学校PTA

愛知県立海翔高等学校PTA

愛知県立東海南高等学校PTA

○役員等表彰 (個人対象)

長坂光司 (県高P連前会長)

愛知県教育公務員弘済会奨励金

7月22日(金)、高P連理事会の席で明和、海翔、常滑、岡崎高校の各PTAに10万円が贈呈されました。

平成23年度東海大会

6月16日(木)に長良川国際会議場で県内780名、全体で1,600名の参加で開催されました。来年は、6月15日(金)、三重県総合文化センターで開催されます。

ホームページをご覧ください



<http://www.aichikoupren.org>

愛知県高P連

検索